

講義コンテンツの視聴前の確認事項

この資料では、サイバー大学の講義コンテンツを視聴するときに、視聴者の側で事前に確認しておく必要がある事項について記載します。まず、この資料を事前にご確認いただいてから、コンテンツを視聴していただくことを推奨します。

目 次

A : 視聴前の確認事項	2
1. Windows のバージョンの確認.....	2
2. PC の性能(CPU/メインメモリ)の確認.....	3
3. 音声が届くかを確認.....	4
4. Windows Media Player のバージョンの確認.....	6
5. Internet Explorer のバージョンの確認.....	7
6. Office Animation Runtime のインストールを確認.....	8
B : Web 上ではじめてコンテンツを視聴するときの注意事項 ...	11
1. Internet Explorer6.0 の場合の注意事項.....	11
I :Internet Explorer6.0 の設定変更.....	11
II :OCX ファイルのインストール.....	12
2. Internet Explorer7.0 の場合の注意事項.....	14
I :Internet Explorer7.0 の設定変更.....	14
II :OCX ファイルのインストール.....	19
3. Internet Explorer8.0 の場合の注意事項.....	22
I :Internet Explorer8.0 の設定変更.....	22
II :OCX ファイルのインストール.....	28

A：視聴前の確認事項

1. Windowsのバージョンの確認

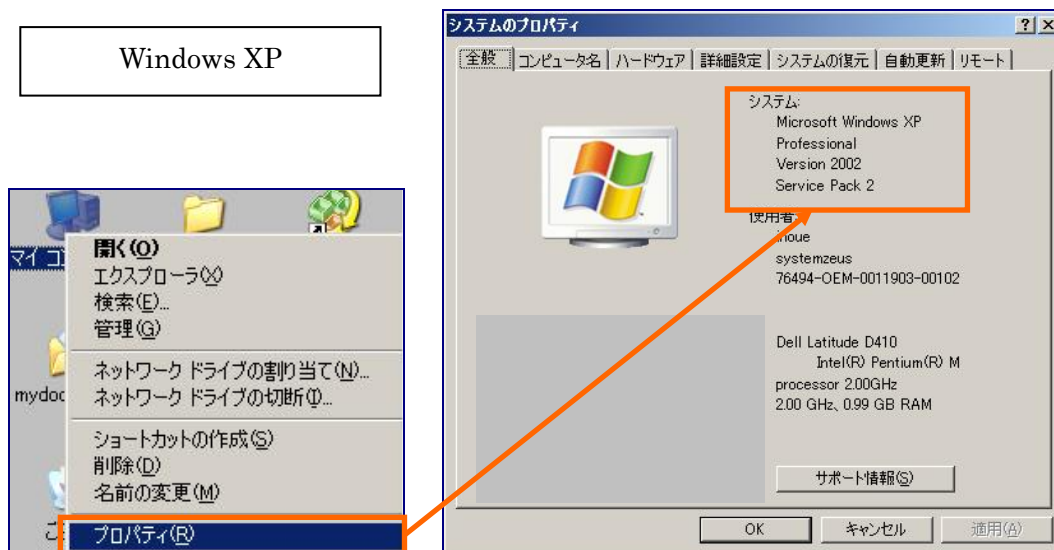
視聴可能なWindowsのバージョンは、Windows XP SP3・Windows Vista SP1・Windows 7です。
(OKの場合は次ページへ)

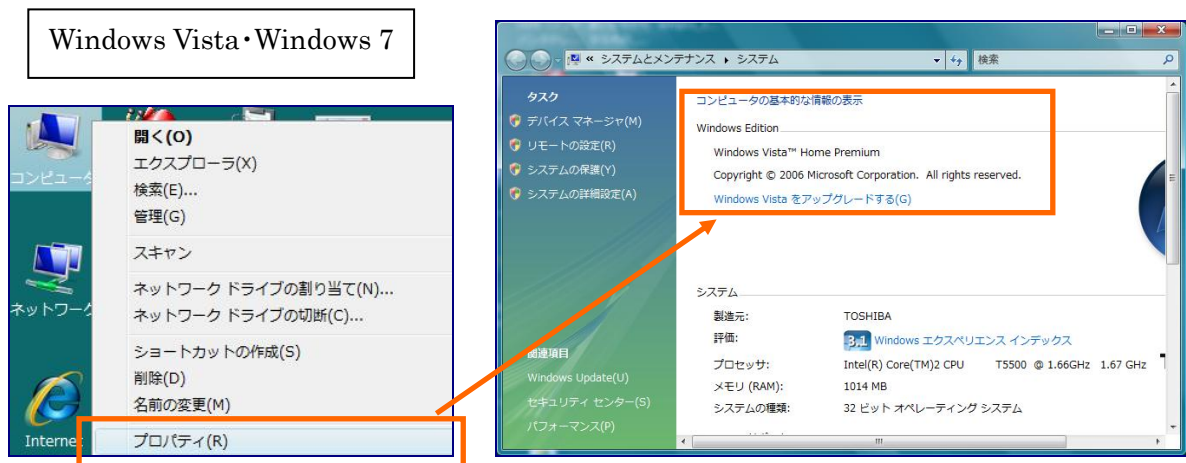
※64bit OSには対応していません。外国語版OSでは動作保証外となります。

※Mac OSやLinux等では動作いたしません。

Windowsのバージョンを確認する方法は以下のとおりです。

- ▶ マイコンピュータ(Windows Vistaの場合は「コンピュータ」)でマウスを右クリックして、プロパティをクリックすると、システムのプロパティが表示されます。その右上の「システム」のところでWindowsのバージョンを確認することができます。
※「Windows Vista」の場合、「マイコンピュータ」ではなく「コンピュータ」と記載されております。





2. PCの性能(CPU/メインメモリ)の確認

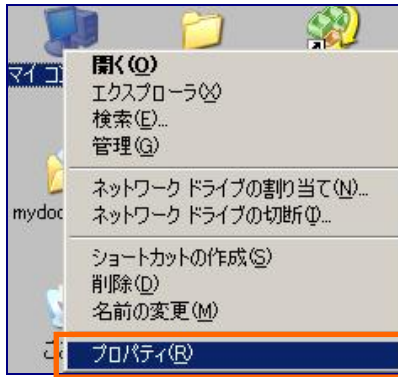
視聴可能な CPU の仕様は、インテル社「Pentium4 2.0GHz」になります。
 メインメモリの仕様は「512MB以上」です。(OKの場合は次ページへ)

- ※ 視聴可能な CPU の仕様以下の PC でコンテンツを視聴する場合、コンテンツが全く視聴できないことはありませんが、スライドの切り替えなどの反応が遅れたり、コンテンツの映像や音声途切れたりする場合があります。
- ※ 最低限視聴に必要な性能以上の PC であっても、PC にウイルスチェックソフトなどがインストールされている場合、PC の反応が遅くなることがありますので、できるだけ高めの仕様でコンテンツを視聴することを推奨します。

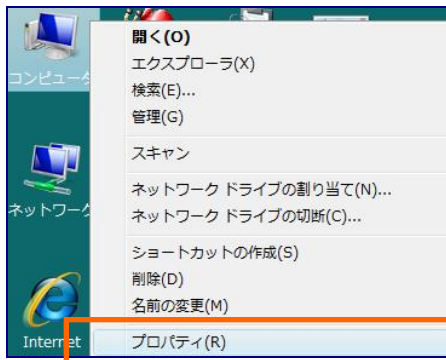
PC の仕様の確認方法は以下のとおりです。

- マイコンピュータでマウスを右クリックして、プロパティをクリックすると、システムのプロパティが表示されます。その右下の部分で PC の性能(CPU とメモリ)を確認することができます。
- ※「Windows Vista」の場合、「マイコンピュータ」ではなく「コンピュータ」と記載されております。

Windows XP



Windows Vista・Windows 7



3. 音声が聞こえるかを確認

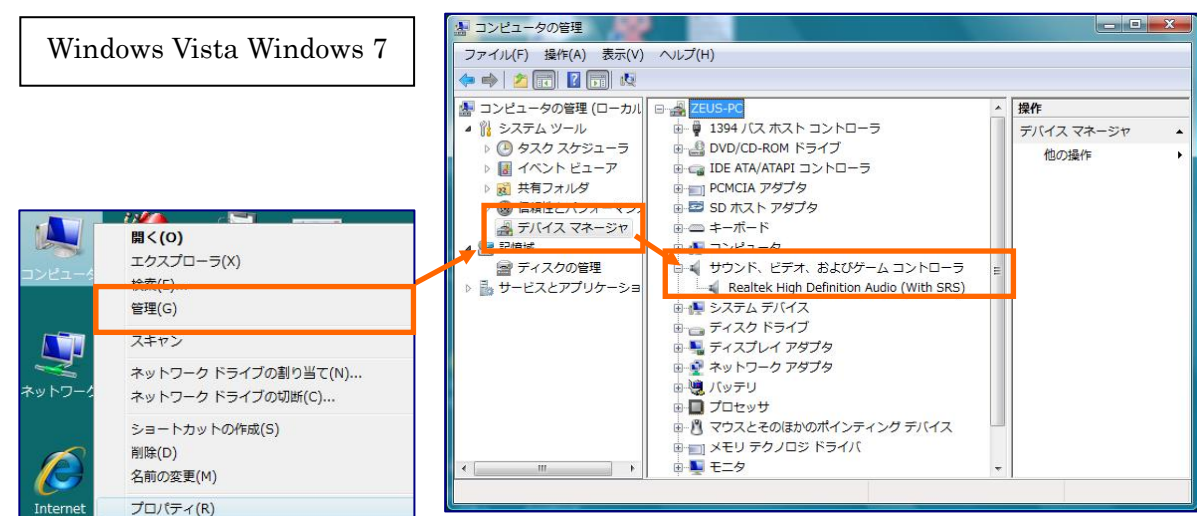
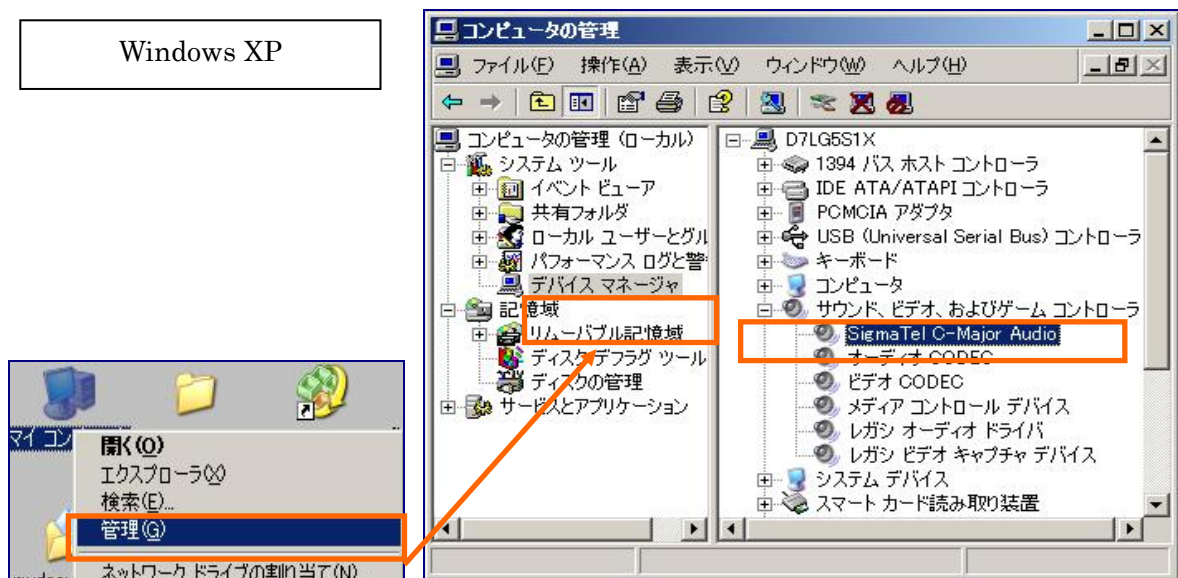
PCで音声が聞こえていれば問題ありません。(OKの場合は次ページへ)

音声を聞くためのヘッドセット (ヘッドホン)、またはスピーカの準備ができているのかを確認して下さい。

PCで音声を聞くためには、「サウンドカード」と呼ばれるものが必要となります。サウンドカードがPCに装着されていても、音声を聞こえるようにするためのドライバがインストールされていないと音声を聞こえません。

サウンドカードを確認する方法は以下のとおりです。

1. マイコンピュータ(Windows Vista の場合は「コンピュータ」)のアイコンでマウスを右クリックして、「管理」を選択する。
 ここで、Windows Vista では、「続行するにはあなたの許可が必要です」というウィンドウが表示されるが「続行」をクリックする。
2. コンピュータの管理のウィンドウが表示されたら、「デバイスマネージャ」を選択して「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の部分をクリックする。
3. 一番上の部分に、サウンドカード名が表示されていれば、問題はありませんが、何もサウンドカード名が表示され無かったり、黄色く「？」で表示されている部分がある場合は、サウンドカードのドライバがインストールされていないので、サウンドカードのドライバをインストールしてください。



4. Windows Media Playerのバージョンの確認

視聴可能な Windows Media Player のバージョンは、9.0,10,11,12 のいずれかとなります。
(OKの場合は次ページへ)

※Real Player、Quick Time などの、Windows Media Player 以外では視聴できません。

Windows Media Player のバージョンを確認する方法は以下の通りです。

- 「Windows XP」の場合は、インストール直後で既に「Windows Media Player9.0」がインストールされているのでこの確認作業は省略してもコンテンツは視聴できますが、下記のホームページから「Windows Media Player 10.0」または「Windows Media Player 11.0」をインストールすることを推奨します。
<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/download/default.aspx>
- 「Windows Vista・Windows 7」の場合は、インストール直後で既に「WindowsMediaPlayer11、12」のいずれかがインストールされています。

1. スタート>プログラム>Windows Media Player をクリックする。
2. Windows Media Player のヘルプ>バージョン情報をクリックする。



- ✓ Windows Media Player 9.0 以上がインストールされていない場合は、下記の URL からインストールしてください。

<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/download/default.aspx>

5. Internet Explorer のバージョンの確認

視聴可能な Internet Explorer のバージョンは、「6.0」「7.0」「8.0」となります。

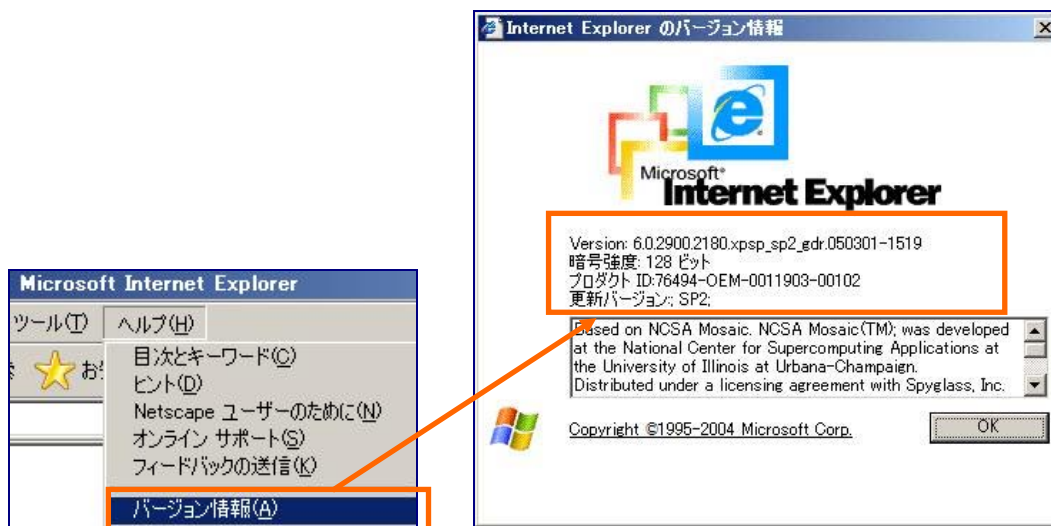
※Internet Explorer 9.0 については動作保障はしておりません。

(OKの場合は[次ページへ](#))

※Firefox、Netscape、Safari、Opera などの、Internet Explorer 以外では視聴できません。
また、コンテンツの資料に Flash が使用されている場合は、Adobe 社の「Flash Player」が必要になります。

Internet Explorer のバージョンを確認する方法は以下の通りです。

- 「Windows XP」の場合は、インストール直後で既に「Internet Explorer 6.0」がインストールされているのでこの確認作業は省略されます。
- 「Windows Vista・Windows 7」の場合は、インストール直後で既に「Internet Explorer 7.0/8.0」がインストールされているのでこの確認作業は省略されます。
- Internet Explorer のバージョンを確認する際は、次の手順で行います。
 1. Internet Explorer を起動する
 2. ヘルプ>バージョン情報を開く
 3. 表示されたウィンドウでバージョンを確認する



ここでバージョン番号が 5.5 以下の場合は、「6.0」にバージョンアップをする必要がありますので、下記の URL からプログラムのダウンロードを行ってから、Internet Explorer 6.0 をインストールする必要があります。

<http://www.microsoft.com/japan/windows/ie/ie6/default.msp>

6. Office Animation Runtimeのインストールを確認

Microsoft PowerPoint 2003・2007・2010 がPCにインストールされていない場合、Office Animation Runtimeをインストールすることを推奨します。(OKの場合は11 ページへ)

※Microsoft PowerPoint2003・2007・2010 がインストールされていなかったり、以前のバージョン Microsoft PowerPoint 2002/2000/97 がインストールされている場合も Office Animation Runtime をインストールすることを推奨します。

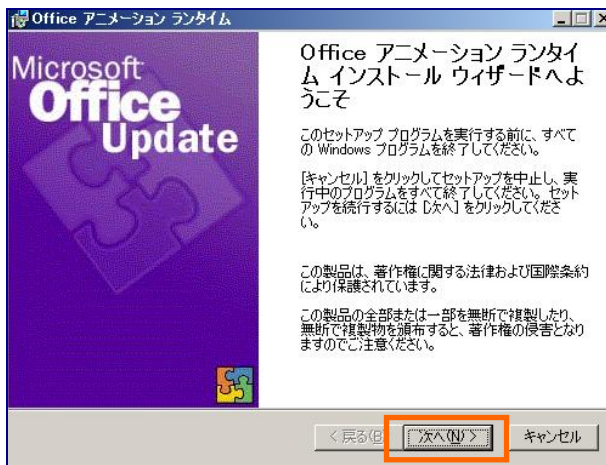
※Office Animation Runtime とは、コンテンツに組み込まれているアニメーション効果を実行させるためのものです。インストールされていない場合、アニメーションが実行される部分が初めから表示されたままになることがあります。

インストールの方法は以下の通りです。

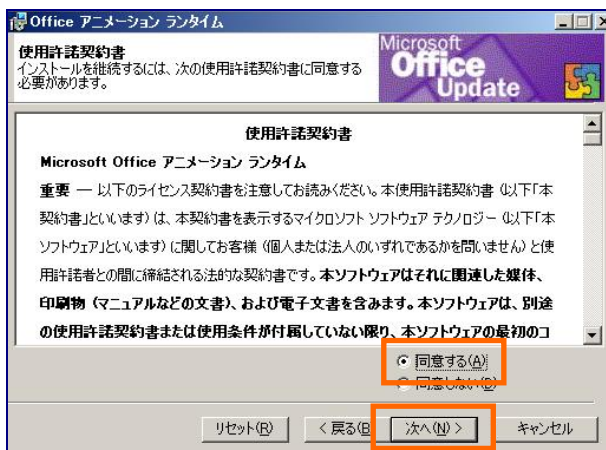
- Microsoft PowerPoint で作成された、アニメーションのあるスライドが含まれているコンテンツを視聴する場合、「Office Animation Runtime (PowerPoint2003 アドイン)」がインストールされている必要があります。
- Microsoft PowerPoint がインストールされていても、そのバージョンが(2003・2007・2010)でない場合(2002/2000/97)は、Office Animation Runtime をインストールしてください。
 1. まず、マイクロソフト社の以下のサイトにアクセスします。
<http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&FamilyID=4033A84A-24C7-40B2-8783-D80ADA33CFF8>
 2. 「ダウンロード」のボタンを押すと、以下のようなメッセージが画面に表示されます。ここでは「実行」をクリックしてください。実行を選択すると、自動的にプログラムがインストールされます。
 3. 実行をクリックすると以下のようなメッセージが表示されます。ここでは「実行する」をクリックしてください。



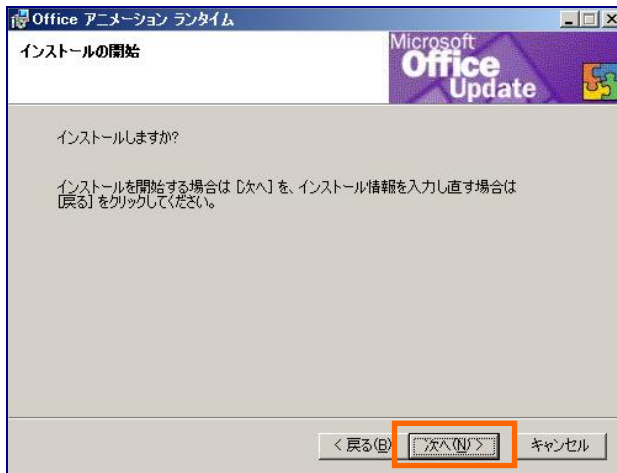
4. 「実行する」をクリックすると、以下のようなメッセージが表示されます。ここでは「次へ」をクリックします。



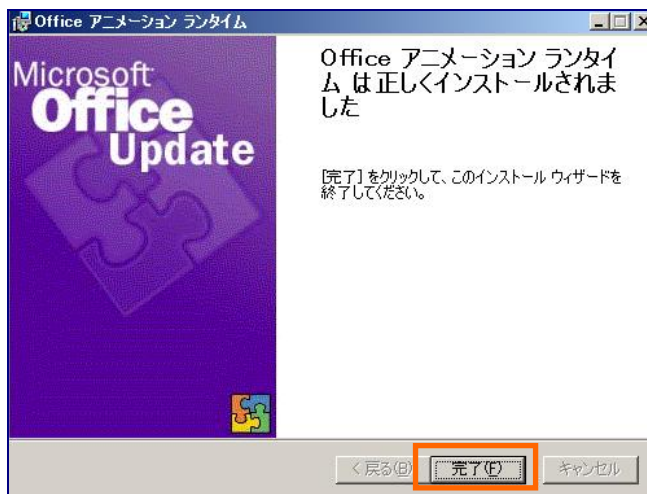
5. AnimationRuntime の使用許諾契約書が表示されますので、「同意する」を選択して「次へ」をクリックします。



6. 次へをクリックすると、以下のようなウィンドウが表示されますので、ここでは「次へ」をクリックします。



7. このウィンドウが表示されたら、正常に Animation Runtime のインストールが完了します。「完了」をクリックして、ウィンドウを閉じてください。



B : Web上ではじめてコンテンツを視聴するときの注意事項

推奨事項: 講義コンテンツは、管理者 (Administrator) 権限のユーザアカウントでコンテンツを視聴していただくことを推奨します。(一般 User 権限で視聴する場合は、こちらをご覧ください)

1. Internet Explorer6.0 の場合の注意事項

Internet Explorer6.0 がインストールされている PC の場合、2 つの設定を事前に行ってからコンテンツを視聴する必要があります。一度設定を行えば、2 回目以降はそのままコンテンツを視聴することができます。

- I : Internet Explorer の設定変更
- II : OCX ファイルのインストール

I : Internet Explorer6.0 の設定変更

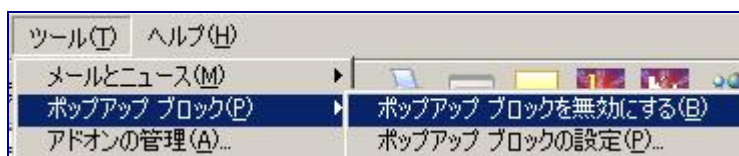
Internet Explorer5.5 がインストールされている PC の場合、以下の URL から、「Internet Explorer 6.0」をインストールしてください。

<http://www.microsoft.com/japan/windows/ie/downloads/ie6sp1/default.msp>

- まず、以下のように設定の変更を行います。

OS が「Windows XPSP3」の場合、Internet Explorer のメニューの「ツール > ポップアップブロック > ポップアップブロックを無効にする」に設定をしておく必要があります。

ポップアップブロックが無効になっていない場合、問題や補助資料が表示されませんのでご注意ください。

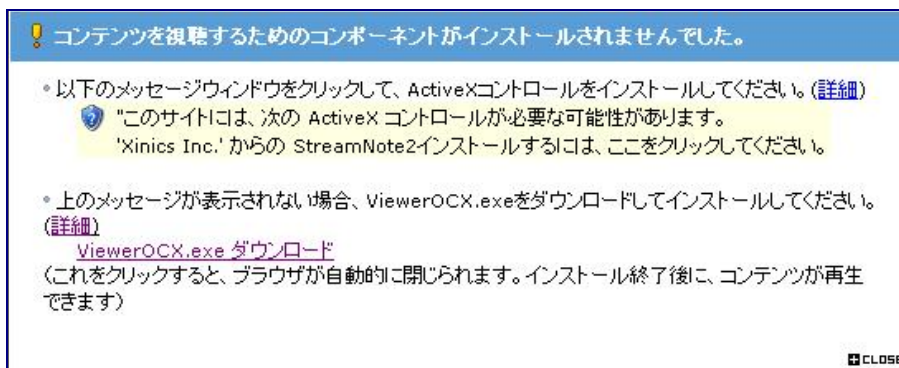


II : OCXファイルのインストール

- Windows XP では、1～5 の手順でインストールを行ってください。
 1. Web 上でコンテンツのリンクをクリックします。
 2. Windows のセキュリティが作動するため、以下のような「情報バーにお気づきですか?」というメッセージが表示されますので、OK をクリックします。

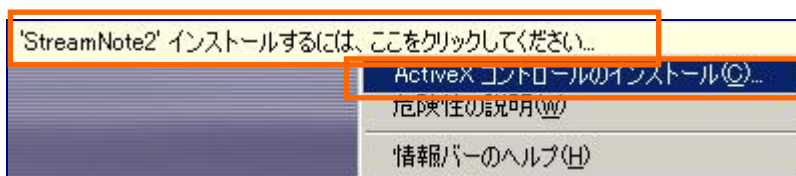


また、「コンテンツを視聴するためのコンポーネントがインストールされませんでした」というメッセージも表示されますが、ここでは何もクリックしないで下さい。

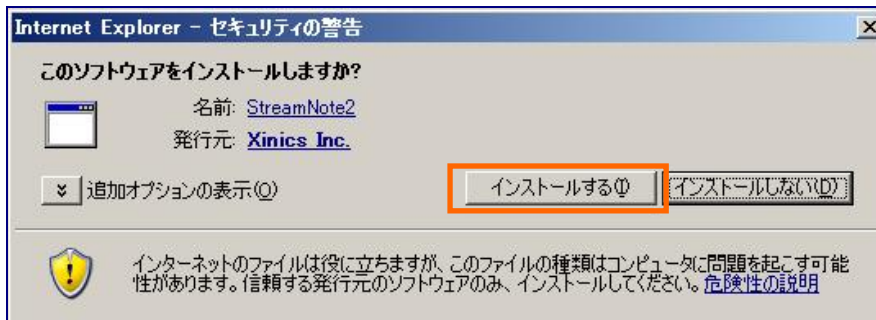


※ここで「ViewerOCX.exe ダウンロード」をクリックした場合、メッセージの指示に従って OCX ファイルをダウンロードしても、再び同じメッセージが表示されてしまいます。

3. IE の画面上部に表示されている「Xinics.inc からの StreamNote2 をインストールするには、ここをクリックしてください」という黄色のバーが表示されている場合、黄色のバーをマウスでクリックして、「ActiveX コントロールのインストール(C)...」をクリックします。



- このメッセージが表示されたら、「インストールする」をクリックします。インストール時間は約 5 秒です。(回線の速度により個人差があります)



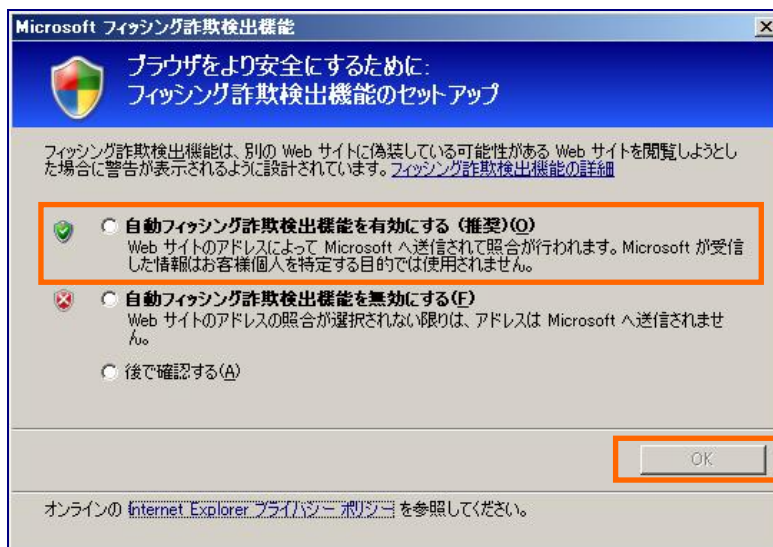
- クリックすると、自動的にコンテンツの再生がスタートします。

2. Internet Explorer7.0 の場合の注意事項

Internet Explorer7.0 がインストールされている PC の場合、2 つの設定を事前に行ってからコンテンツを視聴する必要があります。一度設定を行えば、2 回目以降はそのままコンテンツを視聴することができます。

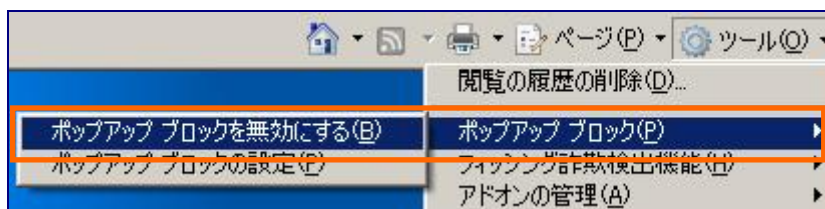
- I : Internet Explorer の設定変更
- II : OCX ファイルのインストール

※ Internet Explorer 6.0 から 7.0 に Update してから最初にコンテンツを視聴する場合、「フィッシング詐欺検出機能のセットアップ」のウィンドウが表示されますが、ここでは、「自動フィッシング詐欺検出機能を有効にする」に設定して、「OK」を押してから OCX ファイルのインストールを行ってください。



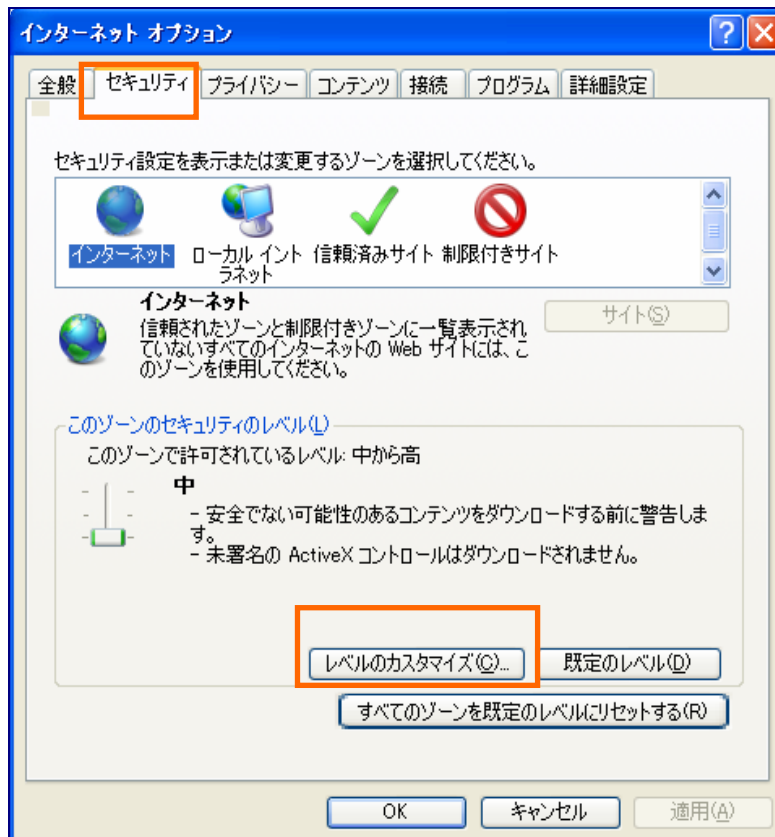
I : Internet Explorer7.0 の設定変更

- Internet Explorer7.0 がインストールされている PC では、4 箇所の設定を変更する必要があります。
 1. Internet Explorer のメニューの「ツール>ポップアップブロック>ポップアップブロックを無効にする」に設定しておく必要があります。

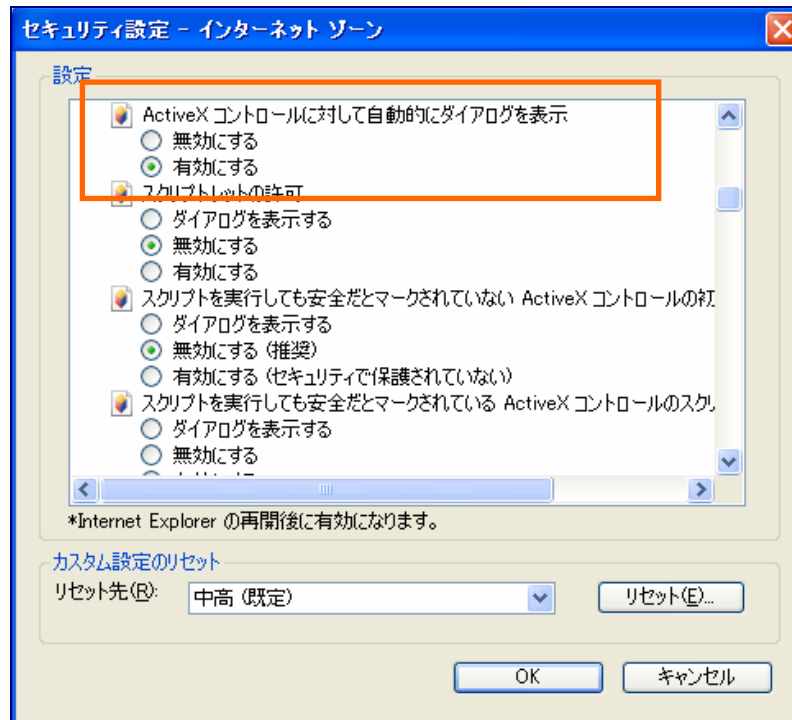


※ポップアップブロックを無効に設定していなかった場合、コンテンツの中に含まれている問題や補助資料が表示されません。

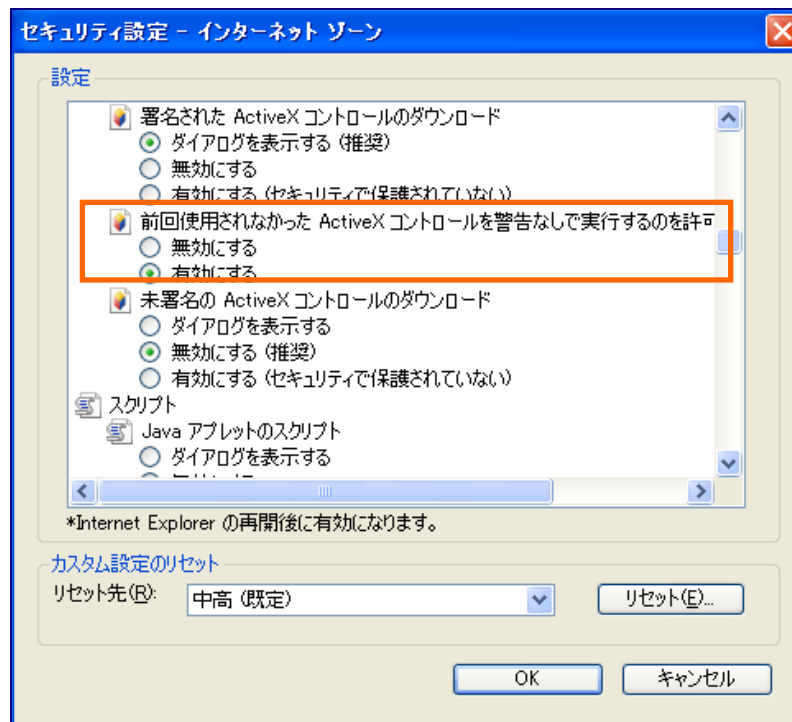
2. Internet Explorer の「インターネットオプション」では、3箇所設定を変更する必要があります。設定を変更する方法は以下の通りです。
- ✓ まず、「ツール>インターネットオプション」をクリックします。
 - ✓ インターネットオプションのウィンドウが表示されたら、「セキュリティ」のタブをクリックして、「レベルのカスタマイズ」をクリックします。



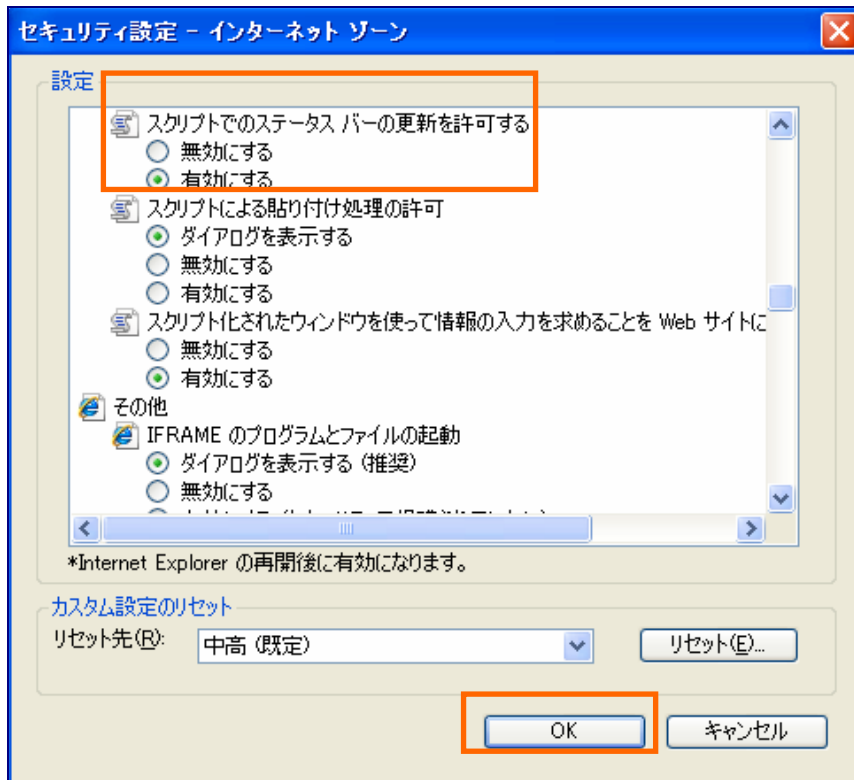
(設定変更箇所 1)「ActiveX コントロールに対して自動的にダイアログを表示」の部分に「有効」に設定します。



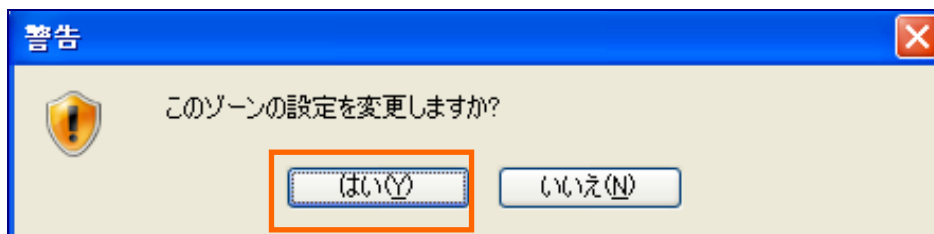
- ✓ (設定変更箇所 2)「前回使用されなかった ActiveX コントロールを警告なしで実行するのを許可」の部分に「有効」に設定します



- ✓ (設定変更箇所 3)「スクリプトでのステータスバーの更新を許可する」の部分に「有効」に設定します



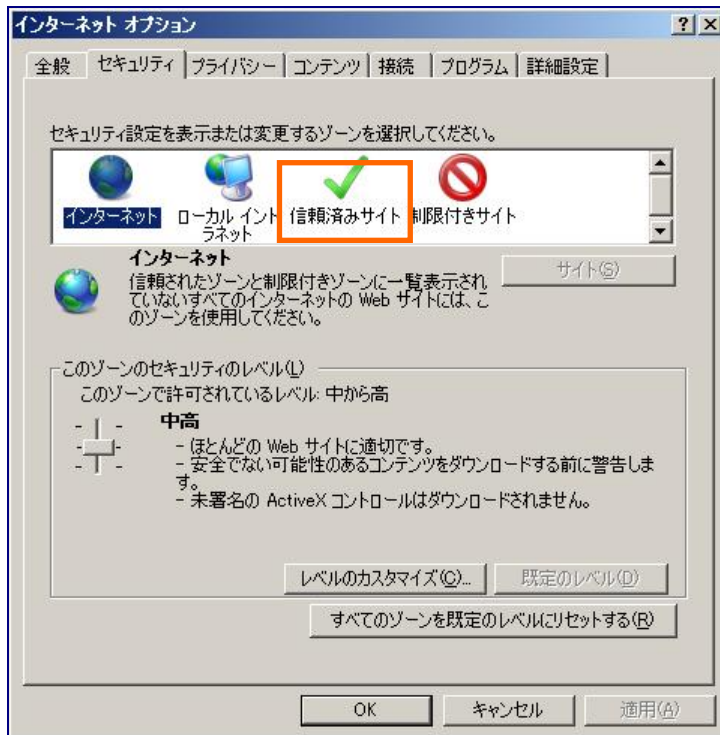
すべての設定が完了したら、一番下の「OK」をクリックします。
 OK をクリックすると、「このゾーンの設定を変更しますか？」というメッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。



インターネットオプションウィンドウの一番下の OK をクリックして、Internet Explorer 7.0 での設定変更を完了させます。

※これらの設定変更をせずにコンテンツを視聴した場合、Internet Explorer のセキュリティの影響で、スライド資料が表示されなくなったり、コンテンツのインデックスのクリックができなくなる場合がありますのでご注意ください。

- ※ また、コンテンツの配信先のサイトを、「信頼済みサイト」にしておくと、他のサイトを見るときでは、Internet Explorer で推奨しているセキュリティのレベルで Web ページを視聴することができます。(必須事項ではありませんが、推奨する事項です)

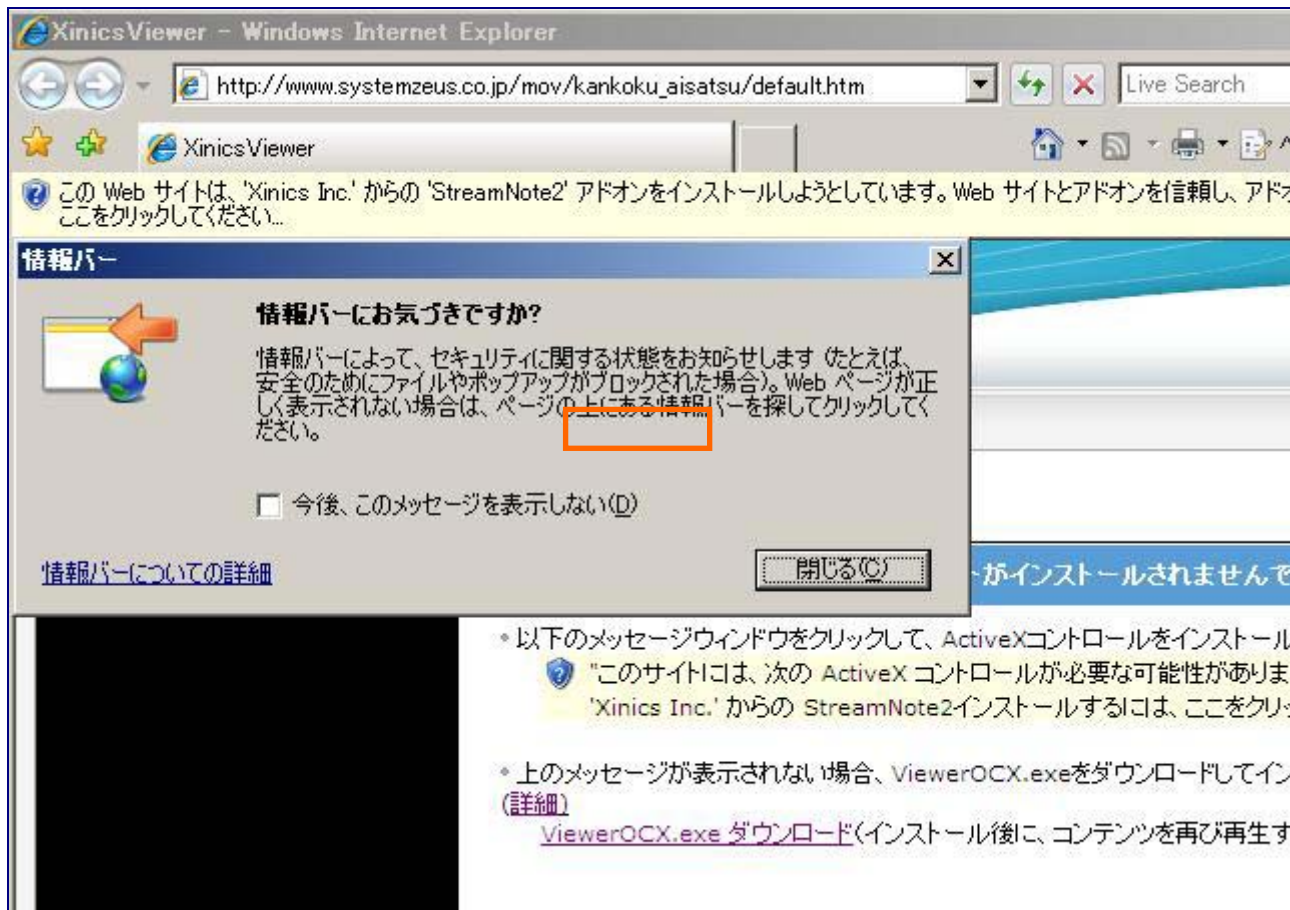


II : OCXファイルのインストール

▶ 以下の1~5の手順でインストールを行ってください。

1. Web 上でコンテンツのリンクをクリックします。

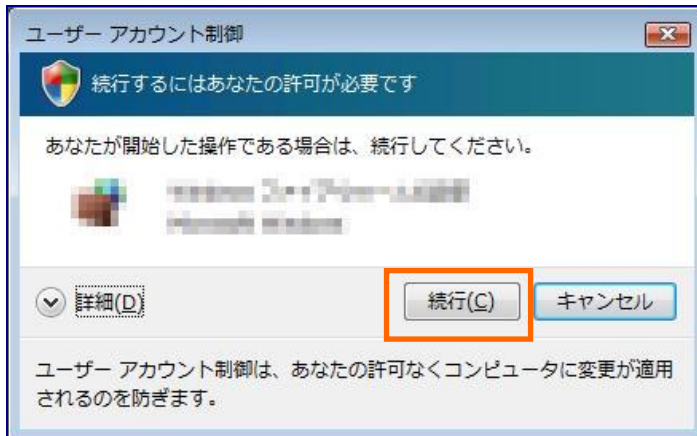
Windows のセキュリティが作動するため、以下のような「情報バーにお気づきですか?」というメッセージが表示されますので、「閉じる」をクリックします。



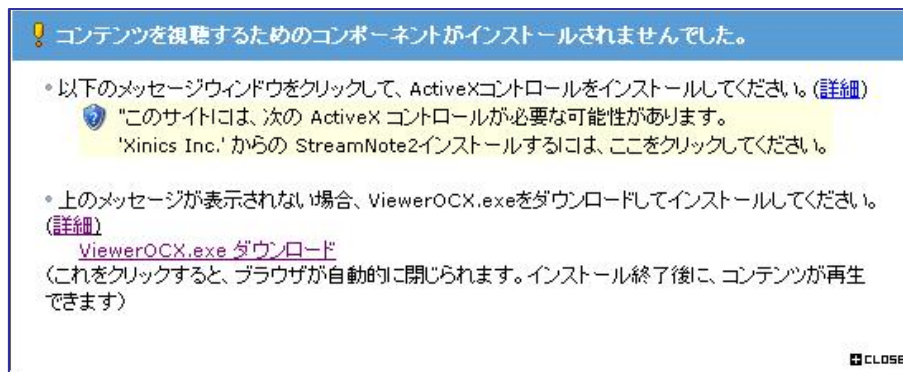
2. IE の画面上部に表示されている「この Web サイトは、Xinics.inc からの StreamNote2 アドオンをインストールしようとしています、(中略)ここをクリックしてください」という黄色のバーが表示されている場合、黄色のバーをマウスでクリックして、「ActiveX コントロールの実行」をクリックします。



- 「続行するにはあなたの許可が必要です」というセキュリティ警告のメッセージが出てきますが、ここでは「続行」をクリックします。

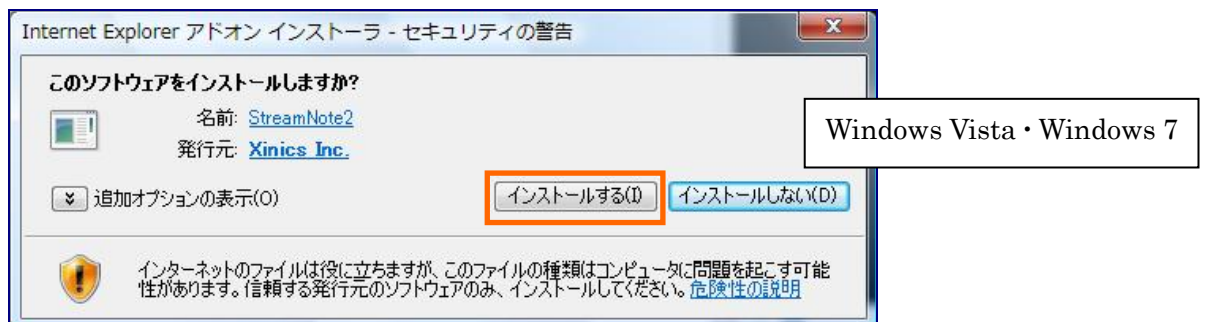
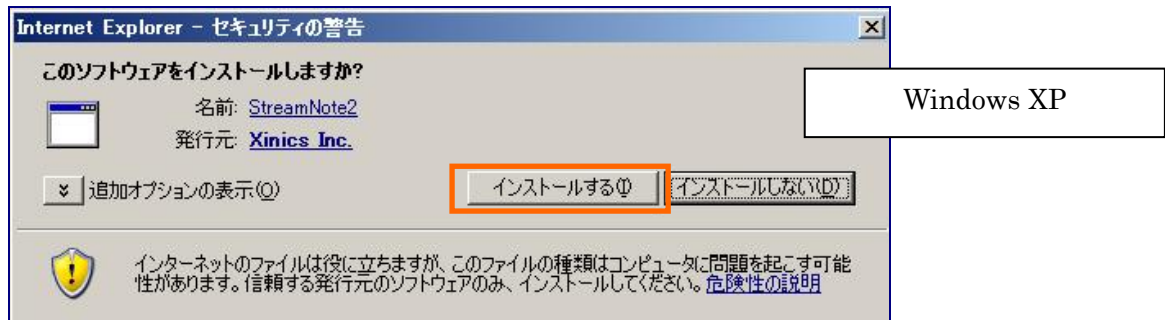


また、「コンテンツを視聴するためのコンポーネントがインストールされませんでした」というメッセージも表示されますが、ここでは何もクリックしないで下さい。



※ここで「ViewerOCX.exe ダウンロード」をクリックした場合、メッセージの指示に従って OCX ファイルをダウンロードしても、再び同じメッセージが表示されてしまいます。

3. このメッセージが表示されたら、「インストールする」をクリックします。インストール時間は約 5 秒です。(回線の速度により個人差があります)



4. クリックすると、自動的にコンテンツの再生がスタートします。

※OCX ファイルのインストール直後に、コンピュータの再起動を要求される場合があります。その場合はコンピュータを再起動してから再びコンテンツのリンクをクリックして、コンテンツの視聴をスタートしてください。

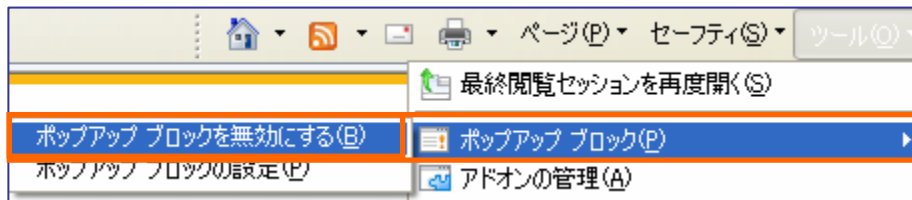
3. Internet Explorer8.0 の場合の注意事項

Internet Explorer8.0 がインストールされている PC の場合、3つの設定を事前に行ってからコンテンツを視聴する必要があります。一度設定を行えば、2 回目以降はそのままコンテンツを視聴することができます。

- I : Internet Explorer の設定変更
- II : OCX ファイルのインストール

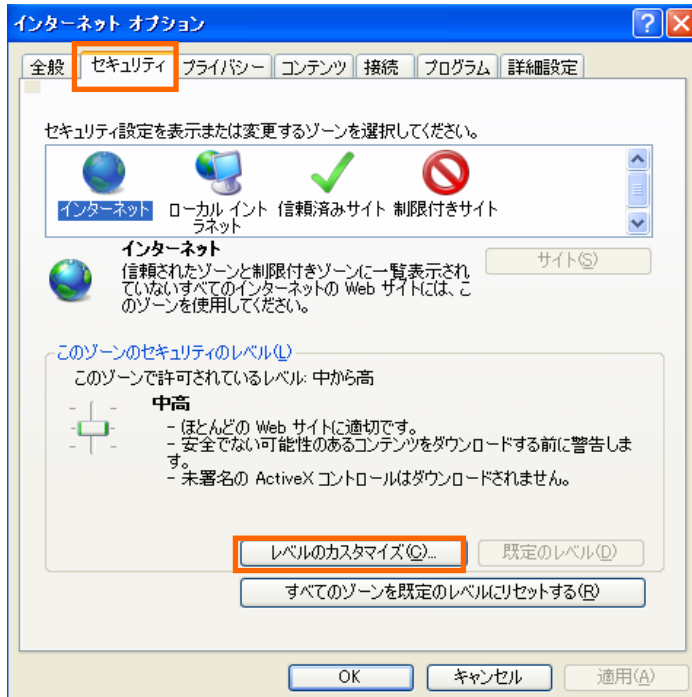
I : Internet Explorer8.0 の設定変更

- Internet Explorer8.0 がインストールされている PC では、5箇所の設定を変更する必要があります。
 1. Internet Explorer のメニューの「ツール>ポップアップブロック>ポップアップブロックを無効にする」に設定をしておく必要があります。

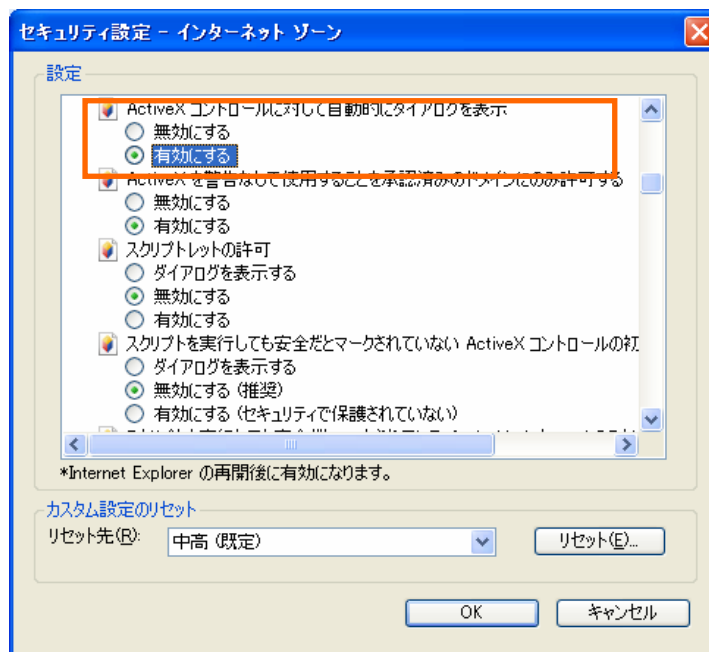


※ポップアップブロックを無効に設定していなかった場合、コンテンツの中に含まれている問題や補助資料が表示されません。

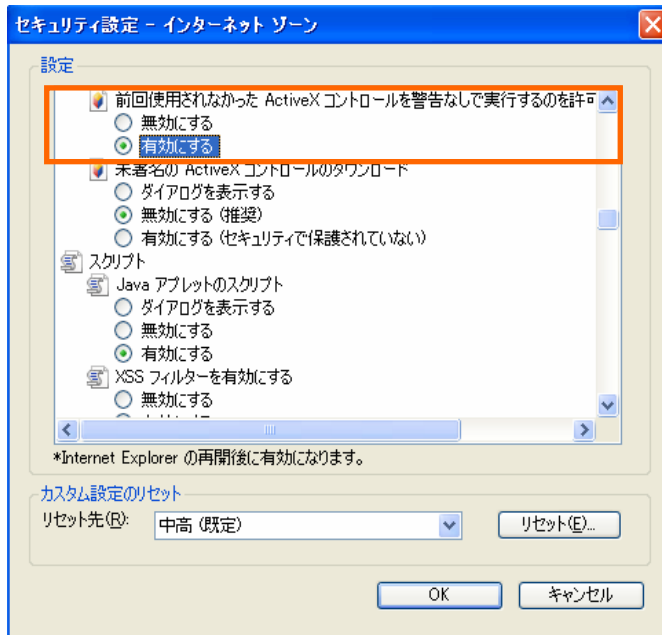
2. Internet Explorer 8.0の「インターネットオプション」の「レベルのカスタマイズ」では、3箇所設定を変更する必要があります。設定を変更する方法は以下の通りです。
- ✓ まず、「ツール>インターネットオプション」をクリックします。
 - ✓ インターネットオプションのウィンドウが表示されたら、「セキュリティ」のタブをクリックして、「レベルのカスタマイズ」をクリックします。



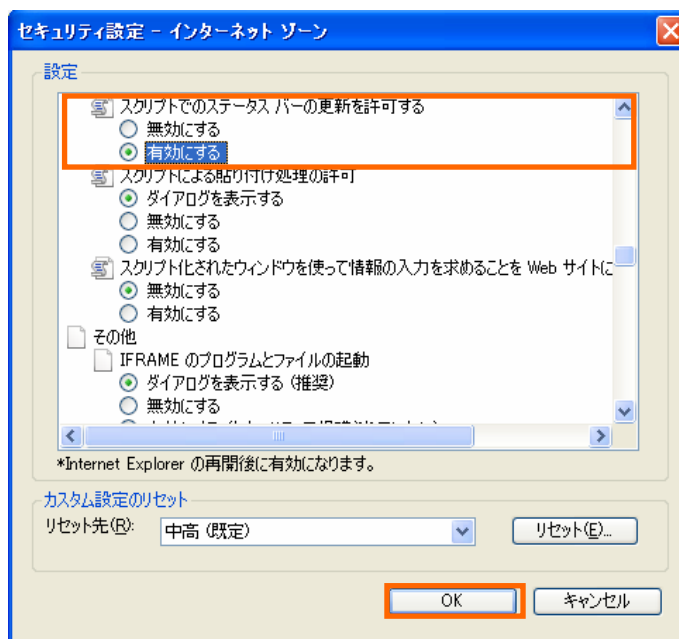
(設定変更箇所 1)「ActiveX コントロールに対して自動的にダイアログを表示」の部分に「有効」に設定します。



- ✓ (設定変更箇所 2)「前回使用されなかった ActiveX コントロールを警告なしで実行するのを許可」の部分で「有効」に設定します

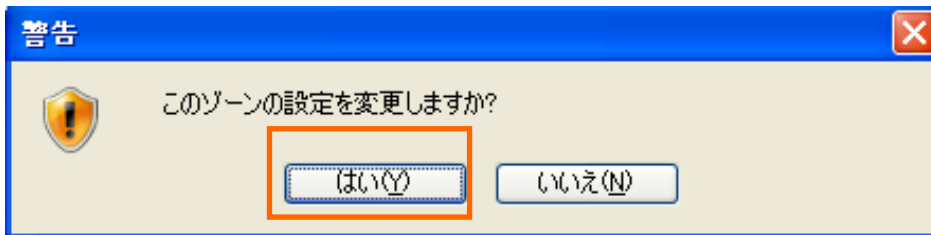


- ✓ (設定変更箇所 3)「スクリプトでのステータスバーの更新を許可する」の部分で「有効」に設定します



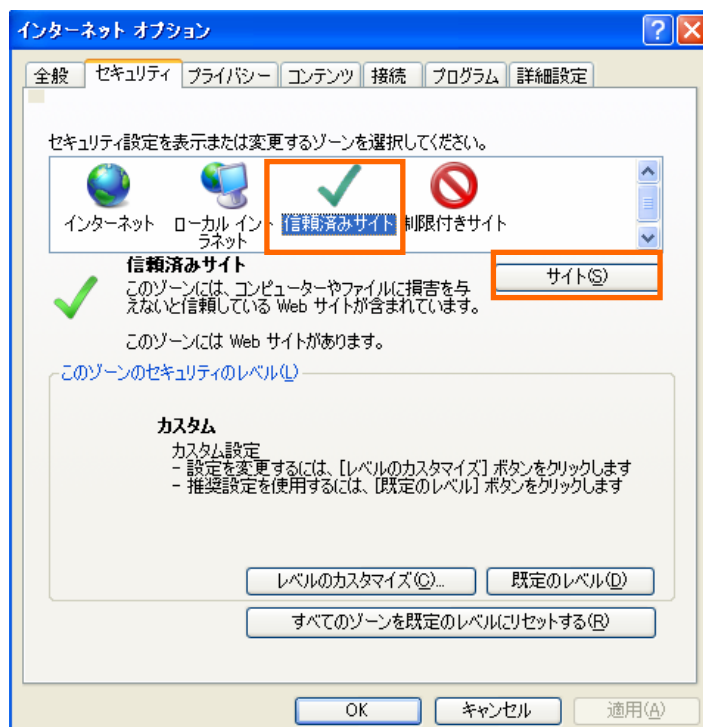
すべての設定が完了したら、一番下の「OK」をクリックします。

OK をクリックすると、「このゾーンの設定を変更しますか?」というメッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。

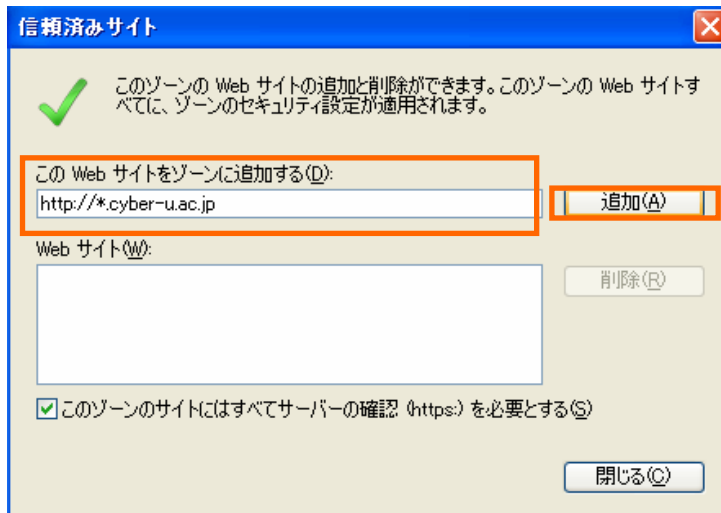


インターネットオプションウィンドウの一番下の OK をクリックして、Internet Explorer 8.0 での設定変更を完了させます。

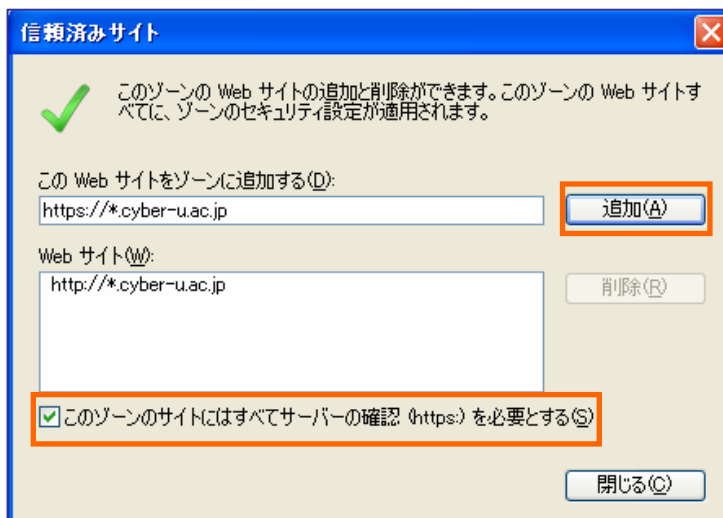
3. Internet Explorer 8.0 の「インターネットオプション」の「セキュリティ」では、信頼済みサイトを登録する必要があります。本設定を行わなければ授業視聴が出来ません。設定を変更する方法は以下の通りです。
- ✓ まず、「ツール>インターネットオプション」をクリックします。
 - ✓ インターネットオプションのウィンドウが表示されたら、「セキュリティ」のタブをクリックして、「信頼済みサイト」をクリックし「サイト」ボタンをクリックします。



- ✓ 「次の Web サイトをこのゾーンに追加する」の下の欄に『http://*.cyber-u.ac.jp』を入力します。

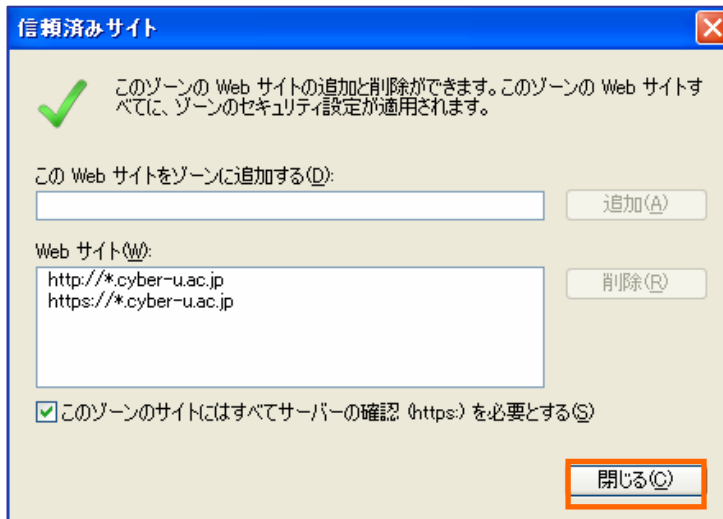


- ✓ 「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする」のチェックを外し、『https://*.cyber-u.ac.jp』を入力してから『追加』をクリックします。Web サイトの欄にアドレスが入った事を確認します。



『https://*.cyber-u.ac.jp』を入力し、Web サイトの欄にアドレスが入った事を確認後、『閉じる』をクリックしインターネットオプションウィンドウの一番下の OK をクリックして、Internet Explorer 8.0 での設定変更を完了させます。

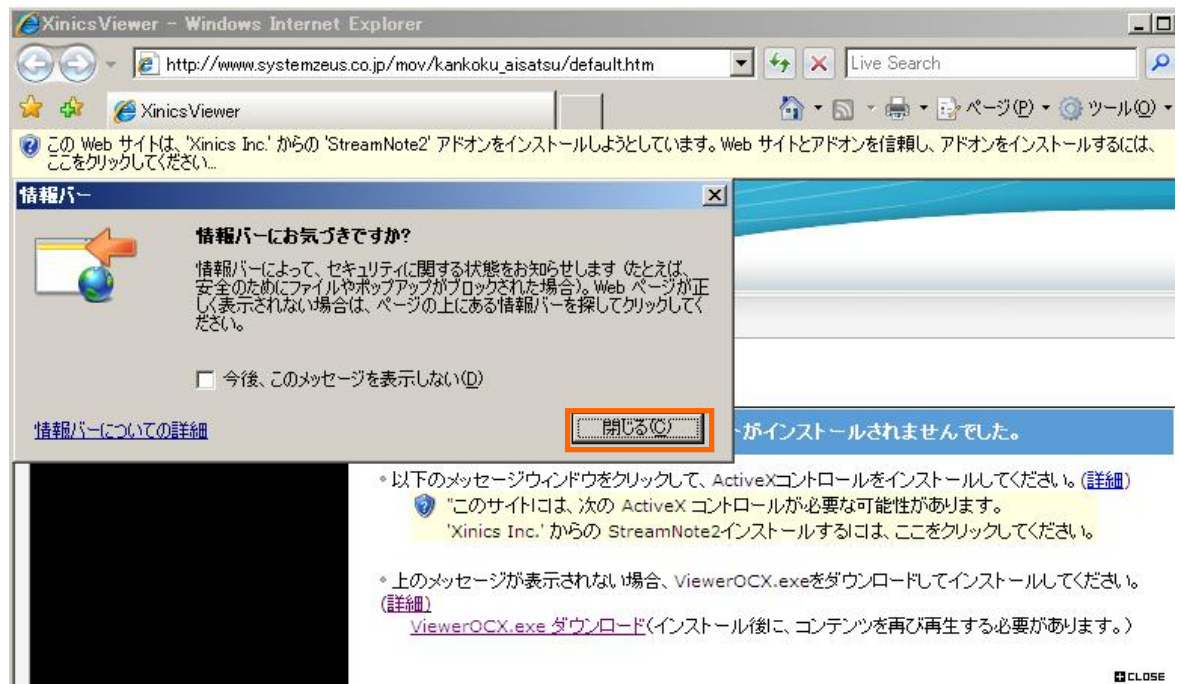
✓



※ これらの設定変更をせずにコンテンツは視聴した場合、Internet Explorer のセキュリティの影響で、スライド資料が表示されなくなったり、コンテンツのインデックスのクリックができなくなる場合がありますのでご注意ください。

II : OCXファイルのインストール

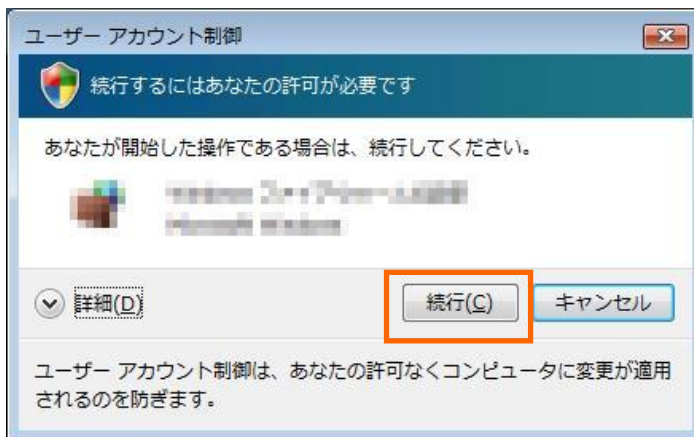
- ▶ 以下の1~5の手順でインストールを行ってください。
1. Web 上でコンテンツのリンクをクリックします。
 2. Windows のセキュリティが作動するため、以下のような「情報バーにお気づきですか?」というメッセージが表示されますので、「閉じる」をクリックします。



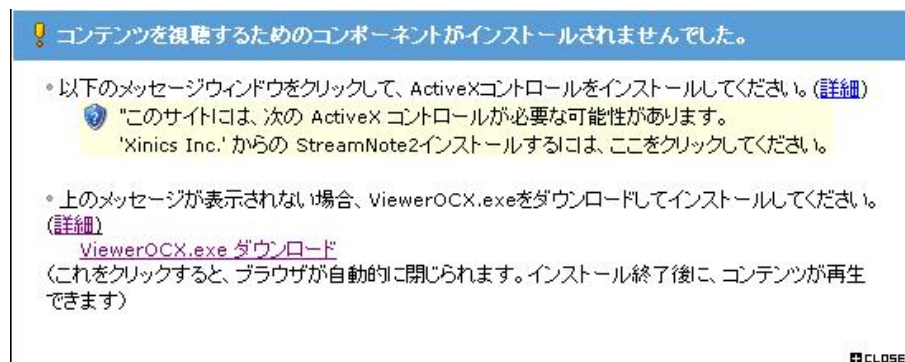
3. IE の画面上部に表示されている「この Web サイトは、Xinics.inc からの StreamNote2 アドオンをインストールしようとしています、(中略)ここをクリックしてください」という黄色のバーが表示されている場合、黄色のバーをマウスでクリックして、「ActiveX コントロールの実行」をクリックします。



- 「続行するにはあなたの許可が必要です」というセキュリティ警告のメッセージが出てきますが、ここでは「続行」をクリックします。

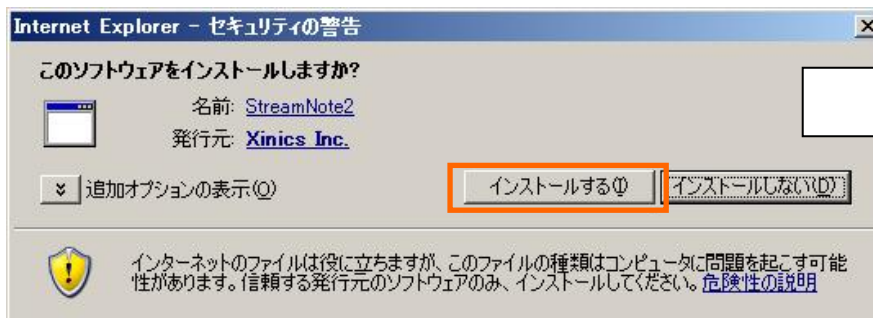


また、「コンテンツを視聴するためのコンポーネントがインストールされませんでした」というメッセージも表示されますが、ここでは何もクリックしないで下さい。



※ここで「ViewerOCX.exe ダウンロード」をクリックした場合、メッセージの指示に従って OCX ファイルをダウンロードしても、再び同じメッセージが表示されてしまいます。

4. このメッセージが表示されたら、「インストールする」をクリックします。インストール時間は約 5 秒です。(回線の速度により個人差があります)



Windows XP



Windows Vista・Windows 7

5. クリックすると、自動的にコンテンツの再生がスタートします。

※OCX ファイルのインストール直後に、コンピュータの再起動を要求される場合があります。その場合はコンピュータを再起動してから再びコンテンツのリンクをクリックして、コンテンツの視聴をスタートしてください。